

文学部A方式I日程・経営学部A方式I日程・人間環境学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ペ ー ジ	科 目	ペ ー ジ	科 目	ペ ー ジ
政治・経済	2～23	日 本 史	24～44	世 界 史	46～60
地 理	62～70	数 学	72～77		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については、以下の注意事項を読みなさい。

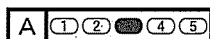
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

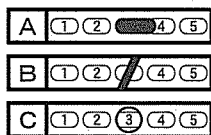
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(日 本 史)

〔I〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

A 最後の倭の五王である武(雄略)の死後、中国への遣使を実現できなくなった
大和政権は一時動揺したものの、6世紀を通じて大王を中心⁽¹⁾にその支配体制を
整備・充実させていく。その三つの柱が、 制・ 制・
 制である。 制は、手工業者や住民を職能別に編成したり、
王権や豪族(氏)に対して奉仕する直接生産者として編成したもので、すでに
5世紀には形成されており、やがて全国的に拡大していった。 制や
 制は、 と通じて北九州で大和政権に反旗をひるがえした
筑紫君などの地方権力を打倒して、自らの権力基盤を強化していく過程で形成
された、新しい国家支配の体制である。 とは、大和政権が地方支配
のために置いた直轄領である。しかし が設置されたのは限られた地
域にすぎない。そこで大和政権下の領域を包括的に支配するために施行された
のが 制である。 には、筑紫君などのような自立的な者を
除けば、「直」の姓が統一的に与えられた。 制や 制の地方
への浸透は、氏などの血縁原理にもとづく 制の古い側面を打ち破り、
将来の律令国家にもつながる新しい形の地方支配への展望を開くものであった
といわれている。

B 全国で統一的な地方制度であるという点では、 制の廃止を打ち出
した大化改新を契機に施行された 制は、画期的なものといえる。
 は の支配する領域を分割などしながらできあがっていっ
た。 ⁽²⁾の下での 戸一里制もすでに天智朝には施行され、そ
れを前提として、日本最初の全国的戸籍である庚午年籍の作成も可能となつた
のである。その後、大宝律令の制定とともに、 ⁽³⁾の表記は郡と改め

られ、郡司には旧 3 などの在地豪族が任命されたが、その上に置かれた国司(律令の規定では任期 イ 年)は、中央政府の現地代理人として派遣されたものである。戸籍・計帳の作成により、中央政府は国司を通じて、居ながらにして全ての人民を支配できる体制が成立した。しかしこれは建て前としてのことであって、四等官全てを合せてもそう多くない数の国司で一国を治めることができた背景には、郡司の大きな力があつたことも忘れてはならない。国司の任務は、究極的には律令租税をきちんと中央に送ることにあるが、その実務の多くは郡司やその下の里長によってなされていた。班田制やその実施のための 6 制地割の施行、それに要する労働力の徴発、あるいは稲の高利貸によってえられる主要地方財源である 7 の実施も全て郡司の存在によって可能になったものである。

- C しかしながら、律令制下の農民の負担はあまりに過重であり、多くの貧窮民が生まれ、浮浪・逃亡も増加して戸籍・計帳が形骸化した結果、律令制地方政治は、次第に衰退していった。桓武天皇のころまでは、まだ国司制度を維持しようとする努力がなされていたものの、10世紀になると、中央政府による土地人民の直接支配はほぼ困難となり、地方政治の実際は、現地の国司らに一任されるようになった。中央政府が貢納物の完納のみを重視し、地方政治の内実には干渉しなくなったために、国司は中央政府に一定の貢納物を納入だけの徴税請負人と化してしまい、中央への貢納額と実際に農民から徴収した額との差は、国司の私的収入となってしまったのである。自ら現地に赴任する受領と呼ばれた国司は、そうした利益が莫大であつたこともあつて、売官の対象にすらなつていった。私財をもって朝廷の儀式執行や寺社造営などを請け負い、その見返りとして国司に任官されることを 8 と呼び、ウ 年の任期(このころの一般の国司の場合)の後に、同様にして再任されることを 9 と呼んだ。院政期になると、院近臣のなかに多数の受領が含まれており、院政を支える重要な階層になっていたことがわかる。

日本史

問1 文中の空欄 ～ にあてはまるもっとも適切な語句を、以下の語群 a～z のなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|------|------|-------|
| a 臨時雑役 | b 科挙 | c 在庁 | d 部民 |
| e 任用 | f 田堵 | g 田租 | h 出挙 |
| i 義倉 | j 官物 | k 重任 | l 交替 |
| m 国造 | n 評 | o 県 | p 稻置 |
| q 知行 | r 屯倉 | s 成功 | t 条里 |
| u 公地 | v 公民 | w 宋 | x 高句麗 |
| y 百濟 | z 新羅 | | |

問2 文中の空欄 ～ にあてはまるもっとも適切な数字を、以下の語群 a～o のなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | | | |
|-------|------|------|------|------|------|------|
| a 2 | b 3 | c 4 | d 5 | e 6 | f 10 | g 20 |
| h 30 | i 40 | j 50 | k 60 | l 70 | m 80 | n 90 |
| o 100 | | | | | | |

問3 下線部(1)について説明した以下の a～d の文章のうち、誤っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合は e をマークせよ。

- 雄略を最後に中国南朝との朝貢外交が断絶したことは、国内における大和王権の権威を低下させた。
- 朝貢外交断絶の理由は、朝貢相手である宋や、中間にあって朝貢を支えていた百濟の弱体化にあった。
- 百濟は新羅によって王都漢城をおとされ、またその新羅が黄海の制海権を握ったために、南朝への朝貢は、物理的にも困難になっていた。
- 倭の五王の後、直系の男系が武烈の代で途絶え、畿外より継体を迎えなければならなかった。

問4 下線部(2)の過程は、具体的には元明天皇が撰進を命じた地理書などからわかるが、その地理書のうち、現存するある東国のものにはその詳しい経過が記載されている。その地理書の名を、以下の語群 a～d のなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合は e をマークせよ。

- a 出雲国風土記
- b 豊後国風土記
- c 播磨国風土記
- d 常陸国風土記

問5 下線部(3)の 5 という表記は、『日本書紀』では律令時代と同じくすでに「郡」と表記されていた。それが誤りであったことは、地中から発掘されたあるものに見られる記載によって決定的となった。そのあるものを以下の語群 a～d のなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合は e をマークせよ。

- a 藤原宮木簡
- b 平城宮木簡
- c 多賀城漆紙文書
- d 秋田城漆紙文書

問6 下線部(4)の「郡司」について、律令法上の在り方を説明した以下の a～d の文章のうち、誤っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合は e をマークせよ。

- a 任期のない終身官であった。
- b 郡内の一般的な裁判権を有していた。
- c 官位相当制が定められていた。
- d 一般に大領・少領・主政・主帳の四等官からなっていた。

日本史

問7 下線部(5)の「戸籍・計帳」について説明した以下のa～dの文章のうち、誤っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合はeをマークせよ。

- a 戸籍は課税台帳、計帳は班田台帳である。
- b 戸籍は6年に一度、計帳は毎年作成された。
- c 計帳には容貌の特徴が記載されることがあった。
- d 計帳には逃亡した家族の名も削除されずに残されていた例がある。

問8 下線部(6)の国司の「四等官」の表記について、以下のa～dの組み合わせのうち正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合はeをマークせよ。

- a 守-助-允-属
- b 守-介-掾-目
- c 頭-輔-丞-目
- d 頭-介-允-属

問9 下線部(7)の「里長」による徴税風景を詠んだ「貧窮問答歌」の作者は、作歌当時、大宰府が設置された国の国司であった可能性も指摘されているが、その国名を以下の語群a～dのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合はeをマークせよ。

- a 筑後 b 豊前 c 豊後 d 筑前

問10 下線部(8)にあるような、地方において成年男子に課せられた労役を、以下の語群a～dのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合はeをマークせよ。

- a 調 b 雑徭 c 雇役 d 歳役

問11 下線部(9)に関連して、桓武天皇が行った施策ではないものを以下の語群 a～d のなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合は e をマークせよ。

- | | |
|------------|------------|
| a 検非違使の設置 | b 延暦交替式の施行 |
| c 一紀一班制の施行 | d 勘解由使の設置 |

問12 下線部(10)について説明した、以下の a～d の文章のうち、正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものがない場合は e をマークせよ。

- a 計帳にもとづいて荘園を廃止した。
- b 徴税に便利なように条里制を再施行した。
- c 戸籍を毎年作成するようになった。
- d 国衙領を土地を単位に名に編成した。

日本史

〔Ⅱ〕 つぎの史料1～5を読んで、下記の問いに答えよ。なお、一部原文の表記を改めたところがある。

史料1

また、 四年水無月の比、にはかに都遷り侍りき。いと思ひの外なりしことなり。おほかた、この京のはじめを聞けることは、嵯峨の天皇の御時、^a 都と定まりにけるより後、すでに四百余歳を経たり。(方丈記)

史料2

一、質券売買地の事。

右、所領を以て或いは質券に入れ流し、或いは売買せしむるの条、御家人等^{なてい}佗僚*の基なり。向後においては、停止に従ふべし。以前^{なてい}沽却の分に至りては、本主領掌せしむべし。但し、或いは御下文・下知状を成し給ひ、或いは知行廿箇年を過ぐるは、公私の領を論ぜず、今更相違あるべからず。(略)

五年七月廿二日

(百合文書)

*佗僚…困窮すること。

史料3

一、寺社本所領の事。 三七廿四御沙汰。(略)

次に近江・美濃・尾張三ヶ国の本所領半分の事、兵粮料所として、当年一作、軍勢に預け置くべきの由、^b 守護人等に相触れおわんぬ。半分においては、宜しく本所に分ち渡すべし。(建武以来追加)

史料4

四月廿一日、改元 元年。(略)九月 日、一天下の土民蜂起す。徳政と号し、酒屋・土倉・ 等を破却せしめ、雑物等ほしいままにこれを取り、借錢等ことごとくこれを破る。^(官) 官領これを成敗す。およそ亡国の基、これに過ぐべからず。日本開白^(開)以来、^c 土民蜂起これ初めなり。

(大乘院日記目録)

史料5

朝倉が館の外、国の中に城郭を構へさせまじく候ふ。惣別分限あらん者、一乗^d谷へ越され、その郷その村には、代官・百姓等ばかり置かるべく候ふ事。

(朝倉 3 条々)

問1 空欄 A ~ D に入る年号を、以下のア~クのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 応永 イ 観応 ウ 承久 エ 治承
オ 永仁 カ 貞永 キ 嘉吉 ク 正長

問2 下線部 a に関して、都が遷された先の国を、以下のア~エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 播磨 イ 河内 ウ 摂津 エ 近江

問3 空欄 1 に入るもっとも適した語句を、以下のア~エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 延暦寺 イ 東大寺 ウ 興福寺 エ 東寺

問4 史料2の法令が出された後に著された書物を、以下のア~エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 元亨釈書 イ 愚管抄 ウ 教行信証 エ 興禅護国論

問5 下線部 b に関して、室町幕府の守護に関する説明として正しいものを、以下のア~エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 守護が年貢徴収を地頭に請け負わせることを守護請という。
イ 室町幕府は、守護を通して全国的に段銭・棟別銭を課した。
ウ 大内氏は西国11カ国の守護を兼ね、六分の一衆と呼ばれた。
エ 山城・大和・摂津の3カ国には、守護は設置されなかった。

日本史

問6 空欄 に入るもっとも適した語句を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 政所 イ 関所 ウ 寺院 エ 神社

問7 下線部 c に関して、室町幕府の管領に関する説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 管領には、足利氏一門の細川・斯波・山名の3氏が交代で任命された。
- イ 諸国の守護に対して、將軍の命令を伝達する管領の奉書があった。
- ウ 管領の座をめぐる細川勝元と山名持豊の争いから応仁の乱が始まった。
- エ 管領は、侍所の所司と政所の執事を兼ね、將軍を補佐した。

問8 下線部 d が位置する国を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 越前 イ 丹後 ウ 若狭 エ 丹波

問9 空欄 に入るもっとも適した人名を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 貞景 イ 氏景 ウ 義景 エ 孝景

〔Ⅲ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

創業期の幕府政治の基調は、武力で威圧する武断政治であった。ところが、4代将軍徳川家綱の時代から5代将軍徳川綱吉の時代を経て、6代将軍徳川家宣、7代将軍徳川家継の時代には、幕府政治が安定し、平和な時代が続いた。それとともに、儒教に裏づけられた文治政治の傾向が顕著となってきた。

3代将軍徳川家光のころまでは、幕府の大名政策によって大名の改易(領地没収)や減封(領地削減)などが頻繁におこなわれ、多くの牢人^aが発生した。平和の到来により、武士としての職場を失い、あるいは戦乱を待望する牢人たちは社会に対する不満を募らせていた。そうした状況のなかで、幕府は1651(慶安4)年7月に由井正雪の乱(慶安の変)がおこると、大名の末期養子の禁止を緩和して b 歳未満の大名に末期養子を認め、牢人の増加を防いだ。このほか、家綱政権のもとではいくつかの事件が発生したが、一方でさまざまな政策を打ち出し、社会を安定させることにつとめることとなった。

5代将軍徳川綱吉は、はじめ堀田正俊を大老^dに任じて政治に励み、文治政治を推進した。しかし、正俊の暗殺後は側用人の柳沢吉保を重く用いるようになった。このなかで、綱吉は代替わりの武家諸法度を出し、第1条を「文武忠孝を励し、礼儀を正すべき事」とし、武士に「忠孝」と「礼儀」を求めた。また湯島聖堂を建てるとともに、 f を大学頭に任じて儒教を重視した。綱吉は仏教にも帰依して生類の殺生を禁じる生類憐みの令を出し、また神道の影響から近親者に死者があった時に喪に服したり忌引をする日数を定めた服忌令を発布した。さらに綱吉は、幕府の財政難を解決するために荻原重秀を勘定吟味役(のち勘定奉行)に登用し、貨幣改鑄をおこなって多大な利益を上げたが、貨幣価値の下落により物価上昇をひきおこした。綱吉の時代、武力にかわって重視されたのは、身分格式であり、儀礼の知識^gであり、役人としての事務能力であった。

綱吉の死後、6代将軍徳川家宣は柳沢吉保を退けて側用人の間部詮房と儒者の新井白石を信任して、政治の刷新をはかろうとした。しかし、家宣は在職わずか h 3年余りで死去し、その跡を継いだ7代将軍徳川家継は幼少の将軍であり、引き続き幕府政治は間部詮房や新井白石に依存することとなった。このなかで、元禄

日本史

期の幕府政治を修正し、良質な貨幣の発行や長崎貿易額の制限をおこない、また天^A皇家との結びつきを強めたりした。さらに幕府は、朝鮮から日本に宛てた国書にそれまで「日本国大君殿下」と記されていたのを「日本国王」と改めさせ、将軍の権威を高めようとした。

問1 下線部 a に関して、家康時代から家光時代にかけて改易・減封された大名の名前として誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 福島正則 イ 毛利輝元 ウ 豊臣秀頼 エ 黒田長政

問2 に入る数字として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 30 イ 40 ウ 50 エ 60

問3 下線部 c に関して誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 1657(明暦3)年、江戸で明暦の大火が発生した。
イ 1663(寛文3)年、幕府が殉死の禁止を命じた。
ウ 1669(寛文9)年、シャクシャインの戦いがおこった。
エ 1675(延宝3)年、幕府が分地制限令を発令した。

問4 下線部 d と親族との関係について誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 徳川綱吉の実父の妹は、徳川和子(東福門院)である。
イ 徳川綱吉の実父の弟は、会津藩主の保科正之である。
ウ 徳川綱吉の実兄は、4代将軍の徳川家綱である。
エ 徳川綱吉の甥は、甲府藩主の徳川綱重である。

問5 下線部 e の説明として誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 大老は、将軍を補佐する江戸幕府最高の職であった。
- イ 大老は、江戸幕府の常置の職ではなかった。
- ウ 酒井忠清は、徳川家綱の将軍在職時に大老に就任した。
- エ 井伊直弼は、徳川家慶の将軍在職時に大老に就任した。

問6 に入る人名として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 林鳳岡 イ 林述斎 ウ 林道春 エ 林鷺峰

問7 下線部 g の事柄として誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 慶長小判よりも金の含有量を大幅に減らし、質の劣った正徳小判を大量に鑄造した。
- イ 大嘗会の復興を認めたり、禁裏御料を増やしたりしたため、朝廷と幕府の関係は融和的な傾向を示した。
- ウ 富士山が大噴火し、駿河・相模などの国々に降砂による大被害をもたらした。
- エ 江戸城中で赤穂藩主浅野長矩が高家の吉良義央を傷つけ切腹となる事件がおきた。

問8 下線部 h の著書として誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 藩翰譜 イ 西洋紀聞 ウ 武家事紀 エ 采覧異言

日本史

問9 下線部Aの具体的な内容について80字以内で説明せよ。句読点も1字に数える。算用数字は1マスに2字記入してもよい。

下書き用(横書き, 20字×4行=80字)→

〔IV〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

2016年6月、東京霞ヶ関の財務省の看板が新しいものに掛け替えられた。新しい看板の文字は、麻生太郎財務大臣が毛筆で書いたものをもとにしていると報じられた。時に、政治家は人々から揮毫を求められ、毛筆で漢語や和歌などを書いて贈り物にすることがある。

ちなみに、麻生大臣は、かつて内閣総理大臣であったという経歴を有する財務大臣として、同じような経歴を有する戦前の高橋是清にたとえられることがある。高橋是清は、1913年から翌1914年にかけて山本権兵衛内閣の大蔵大臣をつとめ、また1918年から1921年にかけて原敬内閣(与党・立憲政友会)の大蔵大臣をつとめた。そして、原内閣総理大臣が暗殺されたのち、1921年11月から翌1922年6月まで内閣総理大臣兼大蔵大臣となり、また立憲政友会の総裁ともなった。その後も、4つの内閣で大蔵大臣をつとめたが、1936年に二・二六事件で青年将校の銃弾にたおれ、その生涯を終えた。

さて、麻生大臣と同じように国家財政を担当するという経歴を有するものの、自ら筆をとるということをほとんどしなかったと伝えられる人物がいる。それは、大隈重信である。一説に、大隈は悪筆を恥じて筆をとらなかったとも伝えられている(『生誕一五〇年図録大隈重信・近代日本の設計者』)。しかし、内閣に列する立場にあつて、公文書に自署しなければならない。たとえば、インターネット上の「アジア歴史資料センター」というサイトで、「御署名原本・明治二十二年・憲法二月十一日・大日本帝国憲法」(全文毛筆)というタイトルの史料を画像で見ると、当時の全閣僚の毛筆による署名を見ることができる。外務大臣の欄には、大隈重信という楷書体の四文字がきちんと書かれている(写真1)。もう一つ、「御署名原本・大正三年・詔書八月二十三日・独逸国ニ対シ宣戦」(全文毛筆)というタイトルの史料を画像で見ると、内閣総理大臣の欄に大隈重信の署名を見ることができる(写真2)。

この二つの重要な史料における大隈重信の署名が、もし万が一、代筆だとしたら、日本近現代史上、きわめて興味深いことである。大隈は演説をしたり、講演を行ったりもしたが、原稿やメモを用意することはなかったと言われている。

なお、上記の「御署名原本・明治二十二年・憲法二月十一日・大日本帝国憲法」という史料には、一人だけ草書体で署名した閣僚がいる。それは、文部大臣の森⁽⁹⁾有礼である。しかし、森は、憲法が発布された2月11日官邸から宮中に向かう際に、暗殺された。したがって、この公文書の日付として2月11日と記されているものの、実際に閣僚が署名したのはそれ以前であったことが推測される。森は、薩摩藩の出身で、幕末に英米両国に留学した。帰国後、外交官となり、それらの両国に在勤したことがある。その後、文部大臣となり学校教育に関わる法の制定に尽力した。さて、他の閣僚がすべて楷書体で署名しているなか、ただ一人草書体で署名しているところに森大臣の個性を読み取ることができるだろうか。英語でのサインを意識しながら、そのような書体を用いたのであろうか。

大隈と同じ佐賀藩出身の政治家である A は、大隈とは逆に名筆家として名高い。A の外務卿在任中に琉球王国は琉球藩となり外務省の直轄となった。また、清国に派遣され、皇帝に単独で謁見し、^{ひざまず} 跪き頭を下げる礼をせず、立礼ですませたという逸話は、A をいわばレジェンドとするにふさわしいものである。しかし、いわゆる明治六年の政変に際して西郷隆盛ら征韓派にくみし下野するに至った。1874年には、民撰議院設立の建白書に署名した。A は、1905年に亡くなったが、蒼海という号を持ち、独特の書風で漢詩の作品を残した(松宮貴之『政治家と書』)。

さて、味わいのある署名としてよく知られているものの一つに、昭和天皇のものがある。裕仁という二文字を天皇として公文書の末尾に署名⁽¹⁰⁾(親書)するのであるが、裕の文字のなかの谷の部分、口の上の部分、小さな八と大きな八とを上下に並べたような書き方になっている(写真3)。これが、昭和天皇の署名の特徴である。

天皇が署名し捺印する公文書において、行を表す罫線からはみ出してことばが挿入されている珍しい例がある。上記の「アジア歴史資料センター」というインターネット・サイトで、「御署名原本・昭和二十年・詔書八月十四日・大東亜戦争終結二関スル詔書」⁽¹¹⁾(全文毛筆)という史料を画像で見ると、原子爆弾投下を非難する記述として、「敵は新に残虐なる爆弾を使用して頻に無辜^{しきり}を殺傷し惨害の及ぶ所真に測るへからざるに至る」と書かれているが、そのなかの「使用し」と

いうことばのあと「惨害の」ということばの前までの部分、すなわち「て頻に無辜を殺傷し」が、行を表す罫線からはみ出して挿入されている。そして、文書の最後に天皇の大きな正方形の印(これを御璽という。天皇御璽という四文字が刻されている)が、文章の最終行と重なっておされている(写真3)。このような異例の体裁となったのは、文章の推敲が入念に行われたためであると言われている。まさしく、終戦(敗戦)は国家の一大事だったのである。そのなかでも、裕の文字は、乱れることなく、いつも通りに書かれている。

歴史を伝える博物館などの展示において興味深い人物の揮毫や署名を発見したりして、あれこれ調べてみたり、想像をめぐらしてみたりすることも、歴史を学ぶ楽しみの一つである。活字とは違う肉筆の文字にインスパイアされながら、歴史を学ぶことができるかも知れない。

問1 下線部(1)について述べたものとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 近衛文麿元内閣総理大臣を祖父に持つ財務大臣である。
- イ 吉田茂元内閣総理大臣を祖父に持つ財務大臣である。
- ウ 鳩山一郎元内閣総理大臣を祖父に持つ財務大臣である。
- エ 岸信介元内閣総理大臣を祖父に持つ財務大臣である。

日本史

問2 下線部(2)について述べたものとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 明治時代のはじめに、山形県や福島県の県令となった三島通庸に従って、西洋画の作品を描いた。代表作に「鮭」がある。
- イ 明治時代のはじめに、井上馨と共に、いわゆる留守政府を去って、銀行業や紡績業の振興など民間産業の育成に努めた。
- ウ 明治時代のはじめに、政府を去り、大阪の経済振興に尽力し、のちに北海道開拓使官有物払い下げ問題に関わった。
- エ 幕末から明治時代のはじめに、米国に留学し、苦学したのち帰国した。帰国後、森有礼の知遇を得た。

問3 下線部(3)について述べたものとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア この内閣に対して、立憲政友会は野党としての立場をとった。
- イ この内閣のときに、皇太子(摂政宮)暗殺未遂事件(虎の門事件)がおきた。
- ウ この内閣のときに、京都帝国大学において総長による強引な教授人事をめぐる問題がおきた(沢柳事件、京大事件)。
- エ この内閣のときに、大逆事件がおきた。

問4 下線部(4)について述べたものとして誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア この内閣のときに、国際連盟が発足した。
- イ この内閣のときに、友愛会が大日本労働総同盟友愛会と改称した。
- ウ この内閣のときに、東京帝国大学の助教授であった河合榮治郎が、クロポトキンの研究によって処分された。
- エ この内閣のときに、植民地であった朝鮮において、三・一独立運動がおきた。

問5 下線部(5)について誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 田中義一内閣

イ 犬養毅内閣

ウ 斎藤実内閣

エ 広田弘毅内閣

問6 下線部(6)について述べたものとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア この事件は、主に海軍の青年将校らが中心となり、国家の革新、軍事政権の樹立をめざしておこしたテロ事件である。

イ この事件は、主に陸軍の統制派と称されたグループが一部の軍隊を動かしておこした叛乱事件である。

ウ この事件のあと、軍部大臣現役武官制が復活した。

エ この事件は、政党内閣を終わらせ、こののち敗戦後まで政党内閣は復活しなかった。

問7 下線部(7)について述べたものとして誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 明治六年の政変ののち、参議兼大蔵卿となり、その諸施策は大隈財政と称されている。

イ 1882年に創立された立憲改進黨の党首(総理)となった。

ウ 1898年に内閣総理大臣となり、文部大臣に就任した板垣退助と共に、隈板内閣と称された。

エ 大正時代に侯爵議員として貴族院議員になった。

日本史

問8 下線部(8)に関連して述べたものとして誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 日本は、中国の山東半島においてドイツ軍と戦闘を行った。
- イ 板東俘虜収容所(徳島県)に収容されたドイツ人兵士たちは、日本人と交流し、ベートーベンの第九交響曲を演奏したことが伝えられている。
- ウ 与謝野晶子は、シベリア出兵策を批判した。
- エ 1919年にパリで開催された講和会議には、近衛文麿が首席全権として派遣された。

問9 下線部(9)について述べたものとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 1872年に学制を定めた。
- イ 1877年に東京大学を設置した。
- ウ 1879年に教育令を定めた。
- エ 1886年に師範学校令・小学校令・中学校令を定めた。

問10 下線部(10)について述べたものとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 天皇在任中、皇后をめぐって宮中某重大事件がおきた。
- イ 天皇在任中、馬車に乗っているところに、田中正造から直訴文が投げられた。
- ウ 天皇在任中、張作霖爆殺事件(満州某重大事件)の処理をめぐり、田中義一内閣総理大臣を叱責した。
- エ 天皇在任中、憲法学者である美濃部達吉の天皇機関説を非難して、国体明徴の勅語を発した。

問11 下線部(11)に関連して述べたものとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 1945年8月15日、昭和天皇は皇居内の防空壕において戦争終結の詔書を読み上げ、それがラジオで生中継され、国民は終戦を知った。

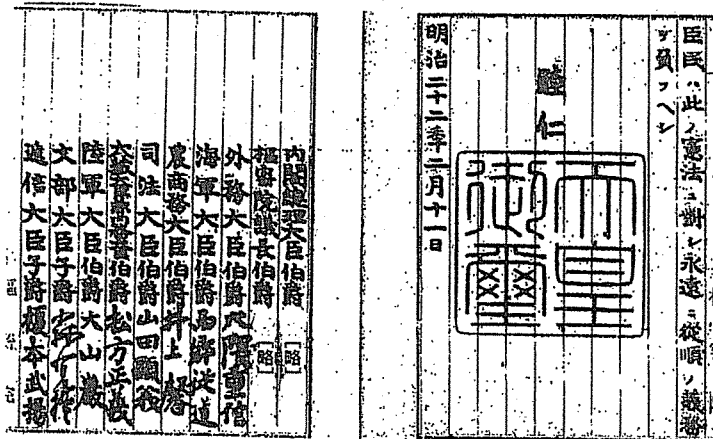
イ 1951年9月、米国サンフランシスコで吉田茂内閣総理大臣は、平和条約に調印し、戦争状態を終わらせたが、これを多くの国民は全面講和条約として受け入れた。

ウ 2010年8月、ケネディ駐日米国大使は広島市の平和記念式典に、初の米国代表として出席した。

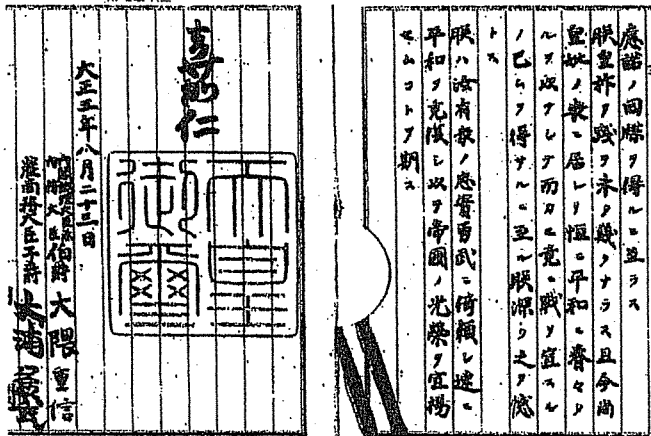
エ 2016年12月、安倍晋三内閣総理大臣は、米国ハワイの真珠湾を訪れ、日米関係の歴史に言及しつつ、両国の友好と平和を誓うメッセージを発した。

問12 空欄 に入る人物の姓名を漢字で解答欄に記せ。

(写真1)



(写真2)



(写真3)

